

おち町

No. 138

2021 (R3) 11/1
高知県越知町議会

議会だより OCHI TOWN

400年の伝統をつなぐ 8/14 (8面参照)

9月定例会

令和3年度一般会計補正予算3億4259万円

2P 小規模ほ場整備 など

6P 使い道を徹底検証(決算審議)

14P 教育行政、観光行政、奨学金返還支援制度など4人が問う

議会です
こんにちわ

Active Woman ③

136号から活発な女性を紹介して
ます。写真は、世界を旅していた頃の西
川夫妻です。
メコン川(ラオス) .. 於

地球をめぐる

1周目はピースボートで
2周目は新婚旅行で、合
計約50カ国を訪問しま
した。モンゴルでは7時
間馬に乗って走りました。
馬乳酒をいただいたり、
キャンプでは今までに見
たことないすごくきれい
な天の川を見ました。

越知って

フレンドリーな
接し方がなんだ
か外国に近い感
じがします。

SaruHachi

訪れた国の地ビールを飲ん
で選んだ世界のビールが
10種類。出身地山梨県の
ワインも提供しています。
こだわりの麵を使ったパス
タや様々なスパイスを使っ
た料理をぜひどうぞ。

議事を傍聴しませんか
9月定例会の傍聴者は延べ4人でした。次
の定例会は12月3日開会の予定です。
大勢の傍聴をお待ちしています



家がない

移住者を呼びやすくするた
めには即入居可、またはあ
る程度整備された家がある
ことが望ましいと思います。



にしかわはつみ
西川初美さん
自営業
1区

越知のお気に入りスポット

浅尾に行く手前のトン
ネル。春、山の緑がす
ごいんです。そこにポ
ツンとトンネルだけあ
る。異世界に吸い込ま
れそうな感じがすごく
幻想的で好きです。

編集後記

世界中でコロナウイルス感
染症が拡大する中、東京オリ
ンピック・パラリンピックが
賛否両論渦巻く中で開催され
た。選手や大会関係者等は、
感無量の大会となったと感想
を述べているが、国民の多く
は、複雑な気持ちではなかつ
たかと思う。

さて、現在越知町議会で
は、議会改革推進会議のメン
バーを中心に住民に開かれた
議会とするため、議員間討
議・タブレット導入の推進・
地区懇談会等の協議を重ねて
います。
今後とも住民主体の分かりや
すい議会となるよう努力を続
けてまいります。

《小田》

編集・発行責任者	議長 寺村 晃幸
議会広報常任委員会	委員長 高橋 丈一
	副委員長 箭野 久美
	委員 市原 静子
	委員 小田 範博
	委員 森下 安志

※分かりやすい紙面にと心がけ
ています。読後のご感想、ご意見
をお寄せください。

一般会計補正3億4259万円

9月定例会は、3日から8日まで開き、2年度各会計決算9件を全会一致で認定、3年度補正予算など9件を可決しました。

一般質問「14面から」は4人が教育行政、観光行政、奨学金返還支援制度などの町政課題について執行部をただしました。

ピックアップ

補正予算

一般会計

Contents No138 Nov 2021

- 2P 3年度補正予算
ピックアップ
- 4P 2年度決算
財政調整基金3年連続
取り崩し
- 6P 決算審査会
使い道を徹底検証
- 10P 議案質疑
片岡給付型奨学金など
- 13P こんなことが決まったぜよ
町内ネットワーク整備
工事請負変更契約など
- 14P 4人が一般質問
教育行政、観光行政、
奨学金返還支援制度など
- 19P 広域議会
- 20P 議会ですこんにちは
連載：Active Woman③

今号の表紙



8月14日に片岡地区の盆踊りが、約20人の踊り子が参加し行われました。高齢化などにより存続が危ぶまれる中、有志らによる保存会が結成され、伝統が守られています。

コロナ関連対策 地域振興券

11月1日から使えます

町内の全世帯に、1冊5千円分を3冊配布。高校生以下の子どもや妊婦がいる場合は追加される。

4835万円

地震対策 庁舎等改修

建設課を西庁舎から本庁舎2階に移し、本庁舎2階書庫を会議スペースに、西庁舎倉庫を書庫とする工事。

3887万円

建設課は本庁舎2階に

農業振興 小規模ほ場整備

使い勝手がよい補助金ができた

300万円

〔12面に関連記事〕

国または県の補助対象とならない小規模ほ場整備（区画拡大・客土・除礫・用排水路・農地造成等）を行う場合、予算の範囲内で補助する。（補助率4分の3以内で限度額200万円）

令和3年度補正予算

会計名	補正額	総額	賛否
一般会計	3億4259万円	49億3257万円	賛成全員
下水道	1020万円	1億7436万円	
国民健康保険	82万円	7億6520万円	
介護保険	△344万円	11億1882万円	
後期高齢者医療	209万円	1億2065万円	
蚕糸資料館	20万円	41万円	
横倉山自然の森博物館	406万円	2862万円	

映画「竜とそばかすの姫」聖地巡礼
(浅尾沈下橋)

2年度一般会計歳出決算56億5641万円

財政調整基金3年連続取り崩し

監査委員意見・要旨(須内康仁・山橋正男)



監査委員の決算審査は7月26日から8月4日まで行われた

一般会計

普通建設事業費の減
前年度に比べ歳入で、9億2895万円、歳出で9億778万円の共に増額となった。

特定定額給付金事業5億4470万円や町内ネットワーク事業2億189万円、小中学校トイレ改修工事4029万円、保健福祉センターエアコン改修工事3024万円、新型コロナウイルス感染症対応などにより大幅な増額となっている。元年度に続き2年度も財源不足を補填するため財政調整基金から14億00万円の繰り入れがなされ、3年連続の基金の取り崩しとなっている。

町債残高は、対前年8161万円減の62億6315万円と、元金償還額が町債発行額を上回り町債発行抑制努力が見受けられるが、依然として60億を超える借金となっており、引き続き注視が必要である。

コロナ禍で地方財政も一層厳しい状況が想定されるので、財政の中・長期的な見通しをしっかりと立て、さらに慎重に財政運営をしていくことが極めて重要である。

水道会計

簡水と上水道が統合

簡易水道事業と上水道事業が統合し、1年目である。

有収水量率は81.4%、給水原価は87.65円/m³となった。水道は生活に

欠かすことができない最も重要な事業であるので、公営企業として安定的な経営を求める。

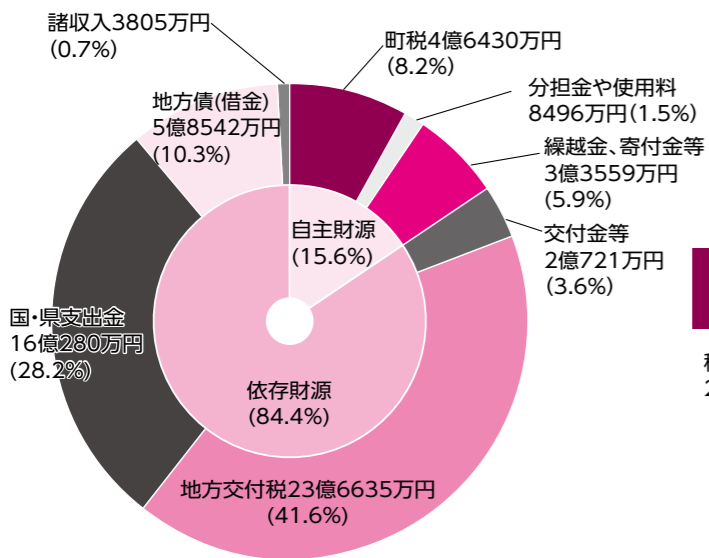
2年度会計別決算額

会計名	歳入	歳出
一般会計	56億8468万円	56億5641万円
下水	1億7717万円	1億7423万円
国民健康保険	7億3623万円	7億3530万円
介護保険	11億2267万円	10億8569万円
後期高齢者医療	1億1815万円	1億1606万円
土地取得	455万円	455万円
蚕糸資料館	20万円	20万円
横倉山自然の森博物館	2962万円	2962万円
簡易水道事業会計	9468万円	8406万円
合計	79億6795万円	78億8612万円

町民1人当たり107万円の支出

(令和3年3月末現在人口5330人)

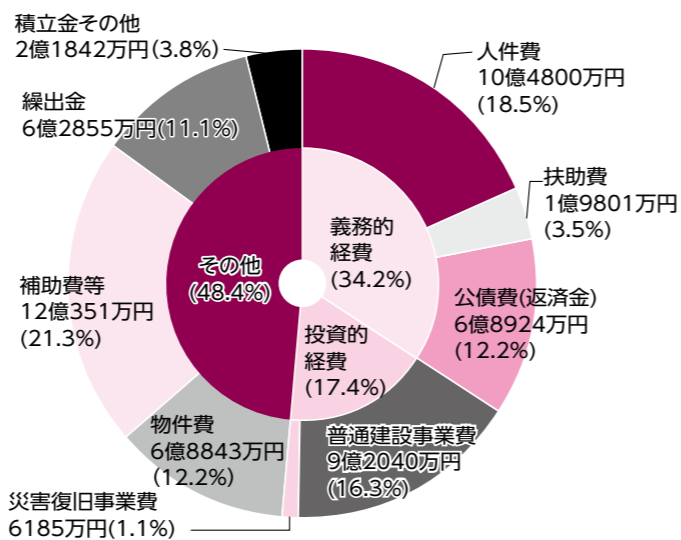
一般会計歳入56億8468万円



2年度の各会計決算と基金の運用状況は、9月定例会で審議し、全ての会計を全会一致で認定しました。

【審議内容は6〜9面】

一般会計歳出56億5641万円



町債(借金) 残額62億6315万円
(対前年8161万円の減)

基金(預金) 残金21億3198万円
(対前年5109万円の減)

財政の健全化判断		
指標	健全化判断比率	早期健全化基準
実質赤字比率	赤字なし	15.0%
連結実質赤字比率	赤字なし	20.0%
実質公債費比率	8.1%	25.0%
将来負担比率	35.5%	350.0%

用語指標の説明

- 実質赤字比率：普通会計の標準財政規模に対する赤字の割合。
- 連結実質赤字比率：町の全会計の標準財政規模に対する赤字の割合。
- 実質公債費比率：町の標準財政規模に占める借金返済の割合。
- 将来負担比率：町の標準財政規模に対する将来支払う負債の割合。350%以上で早期健全化団体となり、財政健全化計画の策定が義務付けられる。
- ※ 標準財政規模：補助金や借入金を除き、標準的に収入が見込まれる財源の規模。

2年度決算の財政健全化判断と公営企業の経営健全化判断は、いずれも健全化基準を下回っており、赤字や資金不足は生じていない。

今後も財政状況は厳しく、数値が悪化しないよう慎重な財政運営が求められる。

経営健全化判断		
会計名	資金不足比率	健全化基準
水道	不足なし	20.0%
簡易水道	不足なし	20.0%
下水道	不足なし	20.0%

町財政の健康診断

基準を下回り『健全』

2年度決算審査会

使い道を徹底検証

【賛成全員で認定】

2年度の決算認定に係る決算審査会は、9月6日に開催し、執行部に対しお金の使い道の徹底検証を行いました。



コロナ感染防止のため幹部職員の出席を各課2人に制限して行った決算審査会

【一般会計】

危機管理課

報酬は何人分か

岡林議員 消防団員の報酬431万円は何人分か。

175人・174人分

谷岡危機管理課長 上半期175人分、下半期174人分である。

内容は

森下議員 家具転落防止金員等取付事業委託料6千円の内容は。

取り付け手数料

谷岡危機管理課長 高齢者等で、自分で取り付けられない人に対して金員を取り付ける手数料1件分である。

総務課

相談はあったか

小田議員 弁護士顧問料30万円は、相談すべき事案はあったのか。あったのであれば内容を。

あった

井上総務課長 相談事案はあったが、内容については控える。



初午で放水をする消防団員

AEDは19カ所に21台設置

AEDはどこに何台置いていくのか

高橋議員 AEDは、町に何台あって何カ所に置いているか。また、それぞれの年間リース料は。

19カ所に21台

井上総務課長 本庁舎に1台6万9960円、保健福祉センターに1台5万6760円、デイサービスセンターコスモス荘に1台5万6760円、スノーピーク日ノ瀬キャンプ場・かわの駅おち・おち駅に各1台、3台分で16万4328円、消防の各分団に5台で31万8000円、保育園に1台3万7584円、幼稚園に1台3万7584円、小学校に1台2万7989円、中学校に3台7万4528円、本の森図書館に1台2万1120円、丸山体育館に1台3万8280円、博物館に1台4万4064円である。



突然の心停止から命を救うために

企画課

開催した理由は

小田議員 キャンプイベント開催委託料260万円は、コロナ禍でほとんどのイベントが自粛または中止の状況下で開催した理由と参加人数は。

コロナ感染者が減少していた

大原企画課長 コロナ感染者が減少しており、イベント開催にあまり規制がない時期であった。11月14・15日に「おち・まち・そとあそび」を開催し、2日間で1945人の参加があった。



感染対策を行い実施された「おち・まち・そとあそび」

効果はあったのか

市原議員 越知ぜよ！熱中塾事業に、オンライン授業用備品一式175万円、補助金785万円を出しているが効果はあったか。

あったと思う

大原企画課長 2年度オンラインスクール2回、授業を7回実施した。全授業オンラインを使用しており、多い時で32人、毎回2桁ぐらいの人が参加しており効果はあったと思う。



多くの観光客が利用した宿泊・体験施設

何人が利用したか

岡林議員 おち家で宿泊・体験レビュー事業は、何人が利用したか。

内容は

武智議員 宿泊、体験の内容は。

2014年

大原企画課長 2014人が利用した。

大原企画課長 宿泊は、

ゲストハウス縁123人、ゲストハウス猫の家8人、谷脇旅館14人、山笑う横

産業課

どついつ建物か

調査面積と進捗率は
高橋議員 地籍調査測量の調査面積と、進捗率は、
岡林議員 特殊建築物定期検査報告書の特殊建築物とは何か。毎年検査をするのか。

1・28km²・45・9%
田村産業課長 1・28平方キロメートル、進捗率は45・9%である。

一定規模の人が集まる

田村産業課長 基幹集落センターのように、一定規模の人が集まって会を開いたりするところ。検査は2年に1度である。



耕作放棄地とならないように

実施内容は

武智議員 吸収源対策事業の具体的な実施内容は、

2・37haの間伐

田村産業課長 株式会社ツムラと協定している協働の森事業の中に町有林の間伐事業があり、仁淀川森林組合に委託し、御嶽山の町有林2・37haの間伐を行った。

税務課

処分した人数は

小田議員 町民税で不納欠損処分した28万円の人数は。

3人

金堂税務課長 3人。内容は差し押さえ可能預金資産なし1人、担保力なし1人、生活保護のため執行停止で3年経過したのが1人である。

処分できる期間は

箭野議員 保険料の不納欠損処分できる期間は。

2年

國貞保健福祉課長 介護保険料は2年である。
西森住民課長 後期高齢者医療保険料も同じ2年である。

保健福祉課

不用額が多いが内容は

市原議員 保健衛生総務費の委託料の不用額が多いが内容は。

対象者がおらず

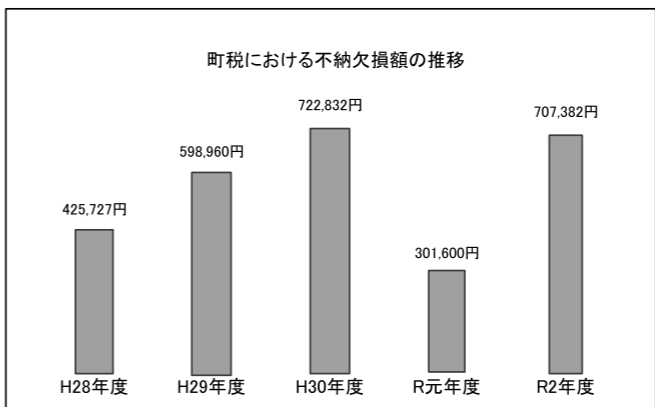
國貞保健福祉課長 PC R検査委託料として638万円を計上していたが、対象者が1人もおらず全額が不用となった。

整備の内容は

武智議員 地域介護福祉空間整備等施設整備1836万円の内容は。

非常用電源設備の整備補助

國貞保健福祉課長 北島病院グループホームやまぼうしの非常用電源設備の整備に対する補助である。



交付金の人数は

岡林議員 中山間地域等直接支払交付金の人数は。

458人

田村産業課長 重複している人もいるが、458人である。

何人分か

箭野議員 片岡給付型奨学金15万円は、何人分か。

2人分

小松教育次長 2人分である。

【特別会計】

パート報酬の内容は

市原議員 博物館のパートタイム報酬494万円の内容は。

3人分

小松教育次長 1年を通しての3人分。2人は、1日7時間で週5日、1人は1日7時間で週3日のパートである。

事業の成果は

森下議員 有害鳥獣対策事業の成果は。

イノシシ381頭

田村産業課長 イノシシは、成獣204頭、幼獣177頭、サル5頭、シカ4頭、タヌキ284匹、ハクビシン102匹、アナグマ42匹、カラス257羽である。

教育委員会

使い方は

森下議員 教育費の備品として購入したモバイルWi-Fiルーター43台の使い方は。

生徒に貸し出し

小松教育次長 インターネット環境が整っていない家庭に貸し出し、生徒が学習をするものである。



調査済面積49.06km²(黒く塗り潰した部分)

一般会計補正

片岡給付型奨学金 年額7万5千円を県内10万円、県外12万円に

教育委員会

奨学金の内容は

【箭野議員】 片岡給付型奨学金4万円と変更した内容は。

県外12万円、県内10万円に

【小松教育次長】 対象は、短期大学を含む大学生。3月に募集を行い申し込みが県外5人で、当初予算との差額4万円である。

年額7万5千円であったが県外を12万円、県内を10万円にして、貸し付け型の奨学金と併用できるように変更した。

対象地区と人数は

【市原議員】 小中児童生徒ハイヤー輸送の対象地区と送迎人数は。

【小松教育次長】 榎ノ森・小浜地区、2人である。



卒業後の進路どうしようか

総務課

寄付金は

- (1) 産業・経済・観光づくりのための事業
- (2) 防災の強化のための事業
- (3) 教育の充実及び青少年の健全育成のための事業
- (4) スポーツ振興のための事業
- (5) その他町長がまちづくりのために必要と認める事業

に活用されている

施設等整備基金元金積立に 1700万円

詳細な説明を

【山橋議員】 施設等整備基金元金積立金1700万円の詳細な説明を。

寄付金額の2割を積み立てる

【井上総務課長】 2年度のふるさと寄付金内のその他町長がまちづくりのために必要と認める事業に寄付金額の約2割を積み立てるものである。

圏外であれば3社

【井上総務課長】 大桐地区の携帯電話の圏外エリア等の調査をする。3社が圏外であれば3社が利用できるアンテナを整備するが、既に電波が入っているメーカーは、対象にならない。

3社に対してか

【森下議員】 携帯電話等エリア整備事業は、携帯電話3社に対して整備をするのか。

携帯電話等エリア整備に 50万円

一般寄付金15万円

新しいものは購入できないと思うが

リース料の財源として充てる

【箭野議員】 田中アンジェリック桜花氏からAED設置のための寄付金とのことだが、新しいものは購入できないと思うが、内容は。

【井上総務課長】 寄付の趣旨もあるので、現在設置しているAEDのリース料の財源として充てさせてもらう。

観光費の備品購入109万円



リニューアルされる黒瀬キャンプ場

企画課

どこに設置する

【市原議員】 観光費の備品で購入するテーブル、ハンモックなどは、どこに設置するのか。

高額であるが

【山橋議員】 備品購入費が109万円と高額である内容は。

オリジナルをつくってもらう上限の金額

【黒瀬キャンプ場 大原企画課長】 新しく作り直す黒瀬キャンプ場のログハウスの中に置く。

【大原企画課長】 新ログハウスの建築業者にオリジナルのものを作ってもらう場合の上限の金額を計上している。

浅尾沈下橋警備に 378万円

どのような警備を想定しているのか

【武智議員】 10月以降浅尾沈下橋ではどのような警備を想定しているのか。

主に駐車整理をする

【大原企画課長】 鎌井田のバス停、浅尾沈下橋のたもと、鮎釣り専用駐車場等にそれぞれ1人を配置する計画で、主に駐車整理をする。



10月になっても多くの観光客が訪れている



リモートにより行われた授与式

産業課

目的とどういったもの
ようなもの

【武智議員】 共同調理場設
計業務195万円の目的
と、どこにどのよう
なものをつくるのか。

越知小の旧給食室にテ
ストキッチン加工施設
田村産業課長 起業希望
者の試作販売や起業後の
経営が安定するまでの期
間、利用できるテストキ
ッチン加工施設が必要で
ある。
場所は、越知小学校の
旧給食室で、テストキッ
チン、加工施設、共同調
理場のようなものを考え
ている。

共同調理場設計業務に378万円



越知小学校の旧給食室



シウガ畑には排水設備が必要だ

小規模ほ場整備に300万円

実施要綱はできて
いるか

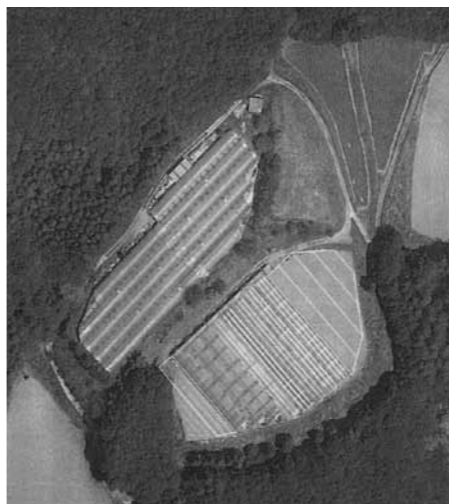
作成中である

【武智議員】 小規模ほ場整
備等事業費補助金300
万円の実施要綱はできて
いるか。

田村産業課長 作成中
である。分かりやすいもの
を作りたい。

【2面に関連記事】

園芸ハウス整備に378万円



安定収入が見込めるハウス栽培

何種類か想定して
いるか

【小田議員】 園芸ハウス整
備事業は、畑作の場合連
作障害が必ず起きると思
う。計画の段階で何種類
か想定をして申請をして
おけば途中で変更の必要
もないが、考慮をしてい
るか。

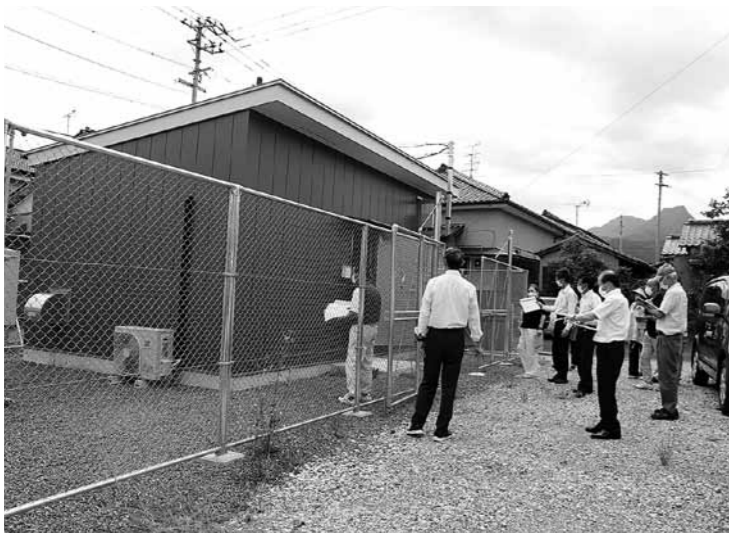
他の作物をつくる
計画はない

田村産業課長 ハウスが
13棟あるもので、1棟2
棟を休作にする。現在の
ところ他の作物をつくる
計画はない。

工事請負変更契約

2年度町内ネットワーク整備
(二次補正)工事

施工箇所が減ったことによるもの
変更後 1億3140万4900円
(2039万5100円の減額)
契約相手 (株)四電工 高知支店 森岡孝容
《賛成・全員》



光回線のメインセンター完成(3区)

専決処分

3年度一般会計補正

100万円を追加
総額45億8310万円

アルプスアルパイン株
式6月期配当金100万
円を財産収入として受け
入れ、同額を片岡給付型
奨学金基金に積み立てる。
《承認・全員》

過疎持続的発展計画

現行の過疎地域持続的
発展計画が、3年3月31
日で終了したため、3年
度から7年度までの5年
間の計画を定める。法律
に基づき、特別な財政措
置を受けることができる。
《賛成・全員》

辺地計画

現行の横島辺地の計画
が、3年3月31日で終了
したため、3年度から7
年度までの5年間の計画
を定める。
《賛成・全員》

条例の一部改正

片岡給付型奨学金基金

「株式会社5万株」が基金を
構成するものとの解釈に
至らぬよう、「株式会社5万株
の配当金」とする。
基金の運用から生ずる
収益を基金を構成するも
のと明記する。
《賛成・全員》

財産の処分

佐之国の山林4万12
40㎡を996万947
0円で越知砕石(株) 合田
良介に売却する。
《賛成・全員》

人事

○農業委員会委員の任命
同意
越知内 中内瑠美(新)
任期は、5年7月19日
まで
《同意・全員》

意見書

9月定例会に提出された1件を全会一致で可決し、関係機関に
提出しました。

コロナ禍による厳
しい財政状況に対
処し地方税財源の
充実を求める

提出者 西川 晃 議員

新型コロナウイルス感
染症の拡大は、甚大な経
済的・社会的影響をもた
らしており、国民生活へ
の不安が続いている中で、
地方税・地方交付税等の
一般財源の激減が避けが
たくなっている。地方自
治体は、福祉・医療、教
育・子育て、防災・減災、
地方創生、地域経済活性
化、雇用対策など喫緊の
財政需要への対応をはじ
め、長期化する感染症対
策にも迫られ、今後の地
方財政は、かつてない厳
しい状況になることが予
想されるので、地方一般
財源の十分な確保などが
確実に実現されるよう強
く要望する。
《賛成・全員》

提出先 内閣総理大臣、
財務大臣、総務大臣、衆参
両院議長他

ズバリ!!

町政を問う



9月定例会は4人が一般質問を行いました。発言内容は紙面の都合で要約していますので、ぜひ議場に足を運んでいただき、白熱した議論を傍聴してください。
なお、全文を記載した会議録は、議会事務局と町のホームページ (<http://www.town.ochi.lg.jp>) でご覧ください。

箭野久美... 15ページ



- ① 教育行政
 - ・リモート授業は行われているか
 - ・小中一貫教育を研究する考えは
 - ・イマージョン・プログラムの導入検討を
 - ・アンケート実施は
- ② 防災対策
 - ・「防災キャンプ」を企画しては

高橋丈一... 16ページ



- ① 観光行政
 - ・観光協会の会計監査は行っているのか
 - ・職員のモラルは
- ② 人口減対策
 - ・教育環境の充実
- ③ 新型コロナワクチン接種
 - ・完了率と今後は

市原静子... 17ページ



- ① 奨学金返還支援制度
 - ・人材の確保と若者の定住促進に期待できる
- ② 避難対策
 - ・「けん引式補助装置」の導入は
 - ・5段階の警戒レベルの全戸配布は

岡林 学... 18ページ



- ① 町のバスを安全運行に
 - ・スクールバス事故の原因は
 - ・その後の処理は
 - ・運行内容は
 - ・運転手の体調のチェックは

教育行政

リモート授業は行われているか
12月末をめどに実現したい 教育長



プレゼンもタブレット活用でお手のもの



問 小・中学校にタブレット端末が導入されて半年経過したが、リモート授業等は行われているか。また、ハイブリッド型授業は可能か。

織田教育長 タブレットの持ち帰りは実現していない。家庭での活用は、目的、使用ルール等を保護者に情報提供できるように準備し直しており、家庭への持ち帰りは12月末をめどに実現したい。ハイブリッド型授業は、学校での対面授業と学校内及び家庭等でのリモート授業との両立と考えており、学校内でのリモート授業は可能である。

問 小中一貫教育を研究する考えは

織田教育長 魅力ある「おちの教育」をさらに推進するために、義務教育学校を視野に入れ、小中一貫教育を教育長主導で研究する考えはないか。

研究をしたい

織田教育長 今後、児童・生徒は減少する見込みである。将来の越知の教育をよりよいものにしたいため、いろいろな視点から研究をしたい。

問 イマージョン・プログラムの導入検討を

織田教育長 英語が小学校で教科になったように、国は英語が使える人材を求めている。数学(算数)や理科等にイマージョン・プログラムの導入を検討しては。

織田教育長 英語力の向上に効果はあると思われるが、子どもや保護者の思い、人材確保等課題がある。

将来の越知の教育の一つの手法として、検討していきたい。

アンケート実施は

問 佐川高校の入学志願者が減り衰退するのは寂しいことだ。どんな学校になれば行きたいと思うのかアンケートを実施してはどうか。実施してみたい

織田教育長 ここ数年定員割れが続いている。中学校とも協議をし、アンケートを実施してみたい。実施後の結果は佐川高校の運営協議会で報告したい。

問 大規模災害発災後の公助体制が整うまでの間、できるだけストレスが無いように生き延びていくことが大事だと考える。キャンプの経験を防災に生かすことを楽しく学ぶ「防災キャンプ」を企画しては。

谷岡危機管理課長 キャンプを体験することで災害時に起こる様々な困難をイメージでき、対応力育成は自助・共助にもつながると考える。自主防災組織等から学びたいという要望があり、実施できると判断できれば検討したい。また、町内の防災士に意見を聞く機会をつくりたいと考えている。

防災対策

「防災キャンプ」を企画しては実施できると判断できれば検討

危機管理課長

イマージョン・プログラム 通常の授業を第2言語(日本)であれば、英語などの外国語で教えることよって、第2言語を修得させる教育プログラム。



高橋 健一 議員

人口減対策

教育環境の充実

人に、協会の責任ある職員が差別発言をしていると耳にした。あつてはならないことだが、町長の考えは。

誠に遺憾

小田町長 私も耳にしている。観光協会は町の観光の顔であり、協会職員が差別発言をしたことは誠に遺憾であり、厳しい対応を求める。

今後二度と起こらないように指導する。

織田教育長 幼児教育は幼保再編を6年4月から予定している。

全国学力テストの結果は、小学6年生は全国1位県の平均以上となっている。中学3年生は9年ぶりに全国平均を下回り重く受け止めている。

今後は、全教職員で改善策を検討して環境を整える。

保護者の経済的負担で大きいものは副食費であるが、少子化対策、子育て支援、定住移住対策と連携して検討する。

国員保健福祉課長 8月未現在、12歳以上は4996人で、2回接種完了者は3732人、完了率74.7%となっている。今後、1カ月に数人の状況となれば、広域対応も検討する。

新型コロナワクチン接種

完了率と今後は

74.4%、数人になれば広域対応も検討 保健福祉課長

その他の質問

住み家と仕事の現状は

問 移住定住に関する住み家と仕事の現状は。

ホームページに掲載

大原企画課長 希望者のニーズに対応できるように、町ホームページに空き家・お仕事情報を掲載している。

子どもの遊べる公園を

問 子育て支援で街の中心部に、子どもの遊べる公園を計画できないか。

今後検討したい

小田町長 公園の必要性は感じており今後検討したい。

問 新型コロナウイルスワクチン接種希望者の完了率と今後は。

国員保健福祉課長 8月未現在、12歳以上は4996人で、2回接種完了者は3732人、完了率74.7%となっている。今後、1カ月に数人の状況となれば、広域対応も検討する。

観光行政

観光協会の会計監査は行っているのか

協会の監事2人が行っている 企画課長



おち駅の中にある観光協会

問 越知町観光協会は多額の補助団体だが、会計監査は行っているのか。

職員のマニュアルは

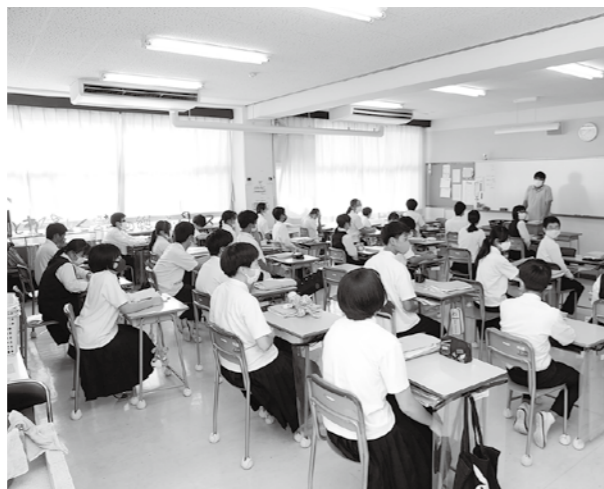
問 観光協会職員のマニュアルはどうなっているのか。越知物産館の中にある憩いの場所に求められる

町からの補助金は補助金実績報告書を事業終了後に提出してもらいチェックをしている。

大原企画課長 会計監査は協会の監事2人が行っている。

奨学金返還支援制度

人材の確保と若者の定住促進に期待できる 実行する価値はあると思うので研究したい 町長



越知に帰ってきてもらうために返還支援を

小松教育次長 県内9市町で実施している。目的は、経済的負担の軽減、人材の確保、そして人口減対策となっている。それぞれ対象となる人や支援の時期、奨学金の種類など異なり、効果は様々である。

小田町長 国の制度も変わっており、新しい情報県内の内容等をよく調べ、人口減対策に効果があるとすれば町として実行する価値はあると思うので研究したい。

問 奨学金返還支援制度は、将来人材の確保と若者の定住促進に大きく期待できると思うが町としてどのような認識か。

奨学金返還支援制度 高校生や大学生等に貸与された奨学金を対象として、地元の仕事に就くなどの条件を設け返還を支援する制度

避難対策

「けん引式補助装置」の導入は

現状では購入に至っていない 危機管理課長



10月に配布されたチラシ

谷岡危機管理課長 津波からの避難は急を要するため有効であるが、坂道の多い本町では、後ろでも安全確認しながら移動することが望ましいと考え、総合的に判断した結果、現状では購入に至っていない。

全戸に配布

5段階警戒レベル **問** 元年12月議会で、「豪雨等災害避難時に、住民がとるべき行動。5段階の警戒レベル区分を全戸に配布してほしい」との質問に、「全戸配布する」との答弁だったが。



岡林 亨 議員

問 7月、野老山熊秋で起きたスクールバス事故の原因とその内容は。

小松教育次長 運転手の体調不良で、山側斜面に衝突した。児童は乗っていないかったが、タイヤと前方を破損し、自走不能となった。

当日、運転できると自己判断したが、聞き取り調査で、今成集落でも民家の倉庫への接触事故もあったことが分った。



児童生徒を送迎しているスクールバス

問 その後の処理は。

車両保険等で対応

小松教育次長 物損は、対物賠償保険で、バスの修繕は、車両共済保険で対応している。

運行内容は

問 町民バス・スクールバス・マイクロバス等の運行内容は。

小松教育次長 生涯学習課管理には、スクールバス4台とマイクロバス2台があり、町職員以外が運転する場合はシルバークロバリーに運転手の派遣依頼をしている。スクールハイヤー運行は、岡林ハイヤーに委託している。

スクールバスは運転手の派遣依頼

町民バスは黒岩観光と岡林ハイヤーに委託

井上総務課長 町民バスの運行は、有限会社黒岩観光と岡林ハイヤーに委託している。

農協が運転手派遣依頼

國貞保健福祉課長 マイ

クロバス1台は、女川のコスモス荘利用者送迎で、町が高知県農協に委託し、農協が運転手の派遣をシルバークロバリーに依頼している。

1台貸し出し

大原企画課長 スノーピークにマイクロバス1台を貸し出し、ラフト利用客の輸送に使用し、運転は社員がしている。

運転手の体調チェックは

問 運転手の資格や体調チェックは派遣元も行っていると思うが、町はその報告を受け確認しているのか。

資格や既往歴の確認
小松教育次長 事故以降、生涯学習課と各課は、資格や既往歴の確認を行った。

バスの安全対策は

問 今後のバス運行の安全対策を聞く。

安全管理を徹底

小田町長 子どもたちの命を預かるスクールバス事故の報告を受け驚いた。今後の対応は、派遣先のシルバークロバリーと協議する中で、チェックシートを導入とドライバークロバリーがお互いをチェックし合う体制をつくった。町が所有するバスの安全管理を徹底したい。

町のバスを安全運行に

スクールバス事故の原因は

運転手の体調不良 教育次長

広域議会

第3回定例会が8月31日に開かれ、2年度各会計決算認定と3年度一般会計補正予算など4件を全員賛成で認定・可決しました。

組合長報告

清掃センター

焼却炉でごみを燃やした際に発生する煙から有害物質を除去する装置バグフィルターから排出されるばいじんの水銀濃度が基準値を超過した。

今後の水銀濃度の数値によっては焼却炉を停止しなくてはならないが、そうならないように、水銀を含むごみ（電池、体温計等）の分別を徹底して行ってもらおうよう3町の広報誌、組合ホーム



分別に協力をお願いします

ページに掲載し住民に周知する。

老人ホーム改修

特別養護老人ホーム五葉荘の屋上防水改修工事、特別養護老人ホーム春日荘の空調設備等改修工事の入札を行った。

春日荘は、居室移動等を伴うが、極力利用者に不便がないよう施工業者と協議して進める。

3年度補正予算

質疑

熱交換できるように検討を

坂本玲子議員 コロナ禍で換気の必要性が言われている。

五葉荘は空調設備改修業務委託設計の段階で、熱交換できる換気も同時に検討してはどうか。

検討していきたい

小野五葉荘所長 設計業者と打ち合わせをして、検討していきたい。

決算認定（2年度）

会計名	歳入	歳出	
一般会計	9億5106万円	8億1671万円	
特別会計	特別養護老人ホーム	13億8312万円	12億6790万円
	養護老人ホーム	1億2400万円	1億445万円
	障害者支援施設	3億4308万円	1億7837万円
	ふるさと市町村圏	496万円	118万円
合計	28億622万円	23億6861万円	

監査委員意見

【一般会計】

余剰金増大

一般会計は、近年増加傾向にあった歳計剰余金が1億3435万円まで増大している。

【特別会計】

特養は赤字

コロナの影響で縮小・中止した事業が多かったことも影響しているが、会計の性格上好ましくない状態である。より正確な予算見積もりをする、そして繰越金を財源設定するなどして剰余金を減少させる調整が必要である。

養護も赤字

養護老人ホームは、元年度中に定員割れの状態となり、その後さらに入所者が減少したことで措置費収入が減り、実質単年度収支で赤字額が前年度より増大している。今後も新規入所はほとんど期待できないため、赤字運営が続く近い将来資金が底をつくと予想される。今後の運営について具体的な道筋を立てていく必要がある。